

2025 朝倉杯の審判注意事項

◎「締め技」と「固め技」との違い。固め技は、有効技

- ・審判が判断をして首等々を絞めているのか肩・腕・首・足等々を固めているのかを判断する。



選手に危うい動き又は息ができなくなっている可能性がある場合は主審がその試合を止め、しまっているのか否かを判断してリスタート（再試合）する。その時には主審は固めた位置よりスタートさせる。

- ・固められている選手が相手選手をタップ又は、床面等を叩いて「止め」を求めた場合、主審は締め技でないことを確認し、その場で技をかけている選手の勝ち「勝負あり」を宣言する。
- ・試合中、場外など注意を受けた選手は、「注意1回」の判定をする。疑わしきときは、審判主任、審判委員長と協議判定する。

◎同点により試合の勝敗が決まらない場合

- ・大将に代表者戦の延長を告げる。
代表者戦は、時間無制限とする。それでも決着がつかないと判断された場合は、審判委員長が止めを宣告し審判員の判定とする。

◎試合初めの組み方は

- ・立ち技の組み方と違い、やや前傾姿勢 30° 以内（膝から頭）になるのが自然体である。



- ・釣り手は利き腕（右）にて相手の肩の襟を掴む。引手（左は、袖を掴む）。

◎寝技試合審判の Point をよく目を通すこと。

- ・手引きに乗っている QR コードを読み取れば、必要な動画が見られる。

2025 朝倉邦夫杯併に第 16 回東海地区拳法グランド優勝大会 反 省

1. 見ている人もマナーがよく武道らしかった。
2. チームの人数が多い。(試合に出れない人、1~2 回しか出れない人がいて経験を積ませて欲しかった。折角道場でチーム割しているので尊重して欲しい)
3. コートは、2 コートをお願いします。(時間と多く試合参加ができるよう)
4. 場外 1 回目は、取らない? おかしいと思う場外は、場外です。途中から変わったので納得しました。審判の偉い人がしっかりして欲しい。・・・審判長?
5. 審判の稽古をして来たのに審判をやらなかった先生がいました。その先生は、上手にできたと思います。
6. 水分補給の場所を決めてください。
7. 決定戦は、感動しました。
8. 会場内のマナーを入り口に出して下さい。
9. 観客席が後ろ過ぎでした。観客席の前で座って飲食したり遊んでいました。席後しろでしてほしい。先生も一緒になって遊んでいました。
10. 今日の試合途中で休憩は、やめた方が良く! 気が抜ける!
11. 試合途中の休憩不要・・・現に片付け清掃の時間がなくなり管理者から苦情。
12. 試合コートに審判の許可なく入り選手にアドバイスをした。
13. 審判主任が審判指示にするのではなく他の人が指示していた。審判主任がお飾りにならない位置に席を置く。
14. リーム得点表を前においてください。
15. 大会会場の出入りは、選手は、必ず挨拶をするよう事前に各道場で指示してください。
16. 審判の動作がバラバラでした。審判指導法と審判動画を見てください。
17. 大会挨拶がなにを言っているのかわからないし聞き取れない。
18. 観客席の前にパーテーションが欲しい。三角帽子、ロープでも?
19. 本部席の前を横切らない。

送信済み

1. 水野先生の審判は、良い! 勉強不足の先生は、是正して下さい
2. 審判主任は、的確に指示をおねがいします。審判が審判主任以外の指示を見ているのは、おかしい。
3. チームの人数が多いのでお菓子が少なく平等に分けられない。

■大会運営について ・多くの指導員の先生や生徒が自主的に大会運営の役割を担ってくれたので非常にありがたかった。 ただし、運営担当は各支部管理者とある程度切り分けておく必要を感じた。

- ・大会開催のシナリオ、段取り（誰が何を発言し、何を説明するか）を作成しておくべきだった。
- ・得点差と同点になった場合の対応を確認できていなかった。
- ・審判のコール、所作など試合審判規則の言外にあるものを明文化する必要性を感じた。
- 参加者、今後の指導等について
 - ・釣手を使って相手の胸骨～鎖骨を押すような動きを多用する選手があり保護者から反則か否かの質問があった。反則ではないが、打撃に近い圧迫の攻めをどう見るか整理しておく必要があると思う。腕力だけではなく、崩し・反射などを利用して相手を制することができるような技を指導していきたい。●
 - ・今回会場が広く、見学の保護者の方もたくさん入れて良かったと思います。
- ・会場が広かったので、試合は2面で行ったら時間が遅くならず良かったのではと思います。
- ・試合している人はもちろんですが、応援する方も一生懸命声をかけていて良かったと思いました。
- オーダー表が、試合直前だったため、前持ってオーダー表、チーム表、進行表がわかればありがたいです。時間は、終わる時間が遅くなるので、小さいお子さんがいる家庭では、もう少し早くても良いかな。と思いました。会場は広く、空調設備もあり、過ごしやすかったです！
- 時間が延長してしまった為、開始時間を早めたほうが良かったのではと思います。
- ・オーダー表を事前に作成できるように早めに連絡が欲しいです。当日、作成する時間もつたいないと思いました。
- ・各支部でどの学年の選手登録が多いのか、いないのかが分からない為、申し込みを集約している人が調整をして合同チーム等をバランスよく作成して欲しいです。今回、一律に2人以上いました。
- 審判のみなさんはとても良かったと思います。こう着状態は早めのやめを徹底した方が良かったと思います。1チームの人数が多かったため、景品がうまく行き渡らなかったと思います。最後の大将戦は、延長で決着がつかなければ副将戦でも良かった。場外が1回目「警告」というのが分かりにくいと思いました。1回だけでしたが、締めでやめで止めた後、開始線からの始めではなく、やめの直前の抑えた状態からのリスタートはおかしいと思いました。1チームの人数が多いからか採点に少々時間がかかりました。

- 感想 子どもと大人が一丸となり目標に向かって戦うことにより、団結力が深まった大会経験者も初参加者も、来年の仕合に目標を立てている 次回の課題を自ら作る…こういった事が、大会の意義なのだろうと感じた
- 反省 チーム数、試合本数、時間を計算し、マット一枚の試合で可能と考えたが、やはり

マットは二枚必要だったと反省 場外の線…マット一枚分内側であれば、場外になっても叩きつけられたりせず安全だったのでは…

- 改善点 審判は試合により誤差があった 未経験の方々が多いので仕方ないかとは思ったが、子どもたちは真剣に試合に挑んでいるので、大人たちも真剣に試合審判の勉強をしてほしいと感じた 審判で「止め」の号令を「待て」という人がいた なぜ
 - ・口頭注意の意味を把握していない審判がいた(例えば場外に出てしまった選手には「次、場外になったら注意一回だから」などと説明することだが、意味を把握していない審判は場外に出た選手に「場外」と言っていた)
 - ・開始時に利き手(釣り手)は相手の鎖骨よりみぞおちを持つこと、と審判規則に記載されているのですが、奥襟を持つ人が多かった そして、それを注意しない審判も多数いた
 - ・審判を行う可能性がある方は最低限、審判規則を確認してほしい 指導にあたる支部長、指導員も確認をし、指導をお願いしたい
 - ・勉強不足の審判は本部席の高見先生の指示を見すぎ
 - ・昨今、混合チームが多い 本来の支部対抗戦の形の朝倉杯を希望(支部の団結力を高める為に)
 - ・組み合っているときに首絞めの対応を教えてほしい 絞められていた子どもの顔が赤くなり、かなり苦しそうでも試合を続行していたので、保護者から「危険」と言う声が上がった あとタップをしたら「負け」になると思っている人もいる これは昔からよくある事案なのでルールを決めてほしい(決まっているなら、教えてほしい)
- 審判の練習不足だったため、完全に本番でそれが露呈してしまった。 抑え込みや場外、締め技などの反則の基準がわかる動画などを共有して頂けると非常に助かります。 応援の声が大きいの時計係の声、音が聞こえにくかったです。難しいかもしれませんが、もう少し大きめのタイマーなど目視できるものがあると嬉しいです。
- ・開始時間を少し早くしては。
 - ・1 コートより 2 コートにしては。(試合の延長により会場の掃除時間に悪影響が生じ、会場の方々の迷惑になるのでは)
 - ・大会挨拶にマイクを使用しては。
 - ・試合途中休憩は必要がないのではないか。今迄の試合では休憩は無かったと思います。(気が抜ける)
- 反省 ・袈裟固めのような形で首を絞める場面がありました。審判はよく見て止めに入る必要があると思いました。
 - ・入場挨拶退場の流れを審判とサポートする方が開始前の打ち合わせをしてはじめてらスムーズに行くように思いました。
 - ・4 チームだったのでゆったりと試合をすることができました。ありがとうございました。
 - ・1 コートだけだったので、今までよりも広いコートだと感じました。大会の感想 ・3 位になれてよかったです。一回負けてしまったけど、一回は引き分けれてよかったです。一本取りたかったです。次回の目標、自分が亀になったら相手の足を捕まえて転がした

いです。

- ・前回の大会では、気持ちで負けてしまい悔しい思いがありましたが、今回は、気持ちでは負けていなかったのが良かったです。怪我なく大会を終えることができ良かったです。伝馬のみんなが稽古で得たものを試合で出していて、素晴らしいと思いました。中々試合中は緊張してしまうと思うのですが、果敢に攻める姿に感動しました。ありがとうございました。
- ・力技ではなく力を入れず技で綺麗な仕合ができるように精進します。 以上です。